

あかね文庫お話しの会 おひさまだより









えほんの紹介

『 ちいさなヒッポ 』

マーシャ・ブラウン / 作 うちだ りさこ / やく 偕成社



小さなかばのヒッポは生まれた時からお母さんの そばを離れたことがありません。

お母さんはヒッポにかばの大事な言葉「グァオ」 ("あぶない"とか"たすけて")を教え、ヒッポは何度 も練習しました。

ある日、おとなのかばたちがねている間に、ヒッポ はひとりであそびに出かけました。

すると、そこへ金みどりの目をした大きな恐ろしい わにがすべりよってきたのです。

さあ、大変!ヒッポはどうなったでしょう?「グァ オ! |と叫べたでしょうか?

やしまったろうあまがさ

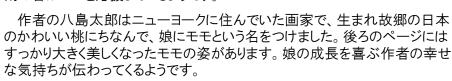
マーシャ・ブラウンの見事な版画が、母と子の愛情物語を美しく力強く描き 出しています。

『あまがさ』 八島 太郎 / 作 福音館書店

3歳の誕生日に赤いながぐつとあまがさを もらったモモ。うれしくて雨の日が待ち遠しく てなりません。

この本は、モモが大人と手をつながず、 はじめて自分のあまがさをさして一人で歩 いた日の体験を描いています。かさの柄を しっかり握った手や、表紙のきりっとしたモモ の顔には「おとなのひとみたいに、まっすぐ あるかなきや」という決意が表れています。

「ぽんぽろ、ぽんぽろ~」と、かさにあたる 雨の音がモモを応援しているようです。



小さなおともだち "こわいお話だいすき"

もうすぐ4才のRちゃんは、妖怪やこわいお話がだいすきで、よく知ってい ます。絵本の『あがりめ さがりめ』の最後のページも気に入っています (一つ目小僧がでてきます)。

ある夜のこと、プレイルームには誰もいない のに、中のトイレだけ電気がついています。 Rちゃんは気になってこわくなり、そっとママに 「トイレの花子さんがいないか見てきて」と真顔 でお願いしたそうです。

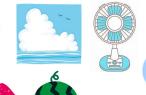
別の日のこと、悪者をやっつける変身ベルトの エンブレムがなくなり、みんなで探しましたがなかなか見つかりません。 ママが「トイレじゃないの?」といっても、こわくてトイレにいけません。その後 変身ベルト見つかったかな?

(Rちゃん、こわいのはお話だけだから、トイレはこわくないよ。)

夏さがし あなあきクイズ

〇の中に入るひらがなを入れてね。夏らしいことばです。

- ① **†**OO
- 050
- 3 5040
- ひつつり
- ⑤ あ〇が〇
- ⑥ にゅつどつ○も
- ⑦ か〇〇おり
- せ〇〇うき





考でふんせる いはこきべて まからろらゆこ(る) されるある しれまびか ふじんふじ れるてら べいすしえ答

しさにい りんりち しり

ちちんのす

